

## (9) 設備投資

### ポイント

- ・ 26年度における設備投資の実施事業所割合（実績見込み）は24.7%と、前年度より3.0ポイント上昇した。来年度は18.3%と、低下する見通しとなっている。
- ・ 26年度の設備投資目的としては、「既存機械・設備の入れ替え」が最も多くなっている。

表9 設備投資の実施事業所割合と設備投資額の前年度比増減率

	設備投資の実施事業所割合(%)			設備投資額の前年度比増減(%)	
	平成25年度 実績	平成26年度 実績見込み	平成27年度 計画	26年度/25年度	27年度/26年度
全体	21.7%	24.7%	18.3%	49.8%	-32.3%
【従業者規模別】					
4人以下	5.2%	8.9%	4.6%	81.1%	-77.7%
5人～19人	16.1%	19.4%	10.2%	77.5%	-79.6%
20人以上	40.2%	41.9%	35.3%	46.2%	-25.0%
【業種別】					
製造業計	25.0%	28.9%	22.7%	56.7%	-2.8%
非製造業計	20.8%	23.5%	17.0%	45.0%	-54.2%
建設業	25.4%	28.3%	19.5%	50.1%	-50.2%
運輸・通信業	31.0%	31.0%	29.7%	48.1%	-52.0%
卸・小売業	15.3%	18.9%	9.4%	24.4%	-61.5%
飲食・宿泊業	15.2%	20.4%	14.1%	280.3%	-38.4%
サービス業	16.9%	18.8%	13.5%	7.4%	-67.9%

図9 設備投資の目的(複数回答)

■平成25年度 □平成26年度 ▨平成27年度

